

“挨拶”について…その意味を真剣に考える

始業式・入学式で交わした4つの約束のうちの一つ「**元気にあいさつをする**」…1学期が始まって1ヶ月経った「今」、守れているでしょうか。

元気にあいさつをすることを毎朝実践しているのが、生徒会役員の皆さんです(写真右)。毎朝、8時45分から55分までの10分間、あいさつ運動を展開しています。生徒会役員の皆さんに『なぜあいさつ運動をしていますか?』と質問してみました。

☆Fさん『これから学校生活が始まる皆さんのモチベーションを高めるためです。』

☆Yくん『皆さんとの関わりを大切にしたいからです。』

☆Sさん『あいさつをすることで、あたたかい気持ち生まれるからです。』

生徒会役員は、立候補したときの“公約”どおり、「あいさつの鏡中」を確立するために、毎朝「最善を尽くし」ていることが分かりました。

さて、ここで挨拶の意味を考えてみましょう。挨拶という漢字には、次のような意味があるそうです。



挨⇒心を積極的に開く **拶**⇒相手に迫る

最後に“あいさつの4ヶ条”を紹介します。

- 1 「あ」…明るく・温かく 2 「い」…いつでも・誰にでも 3 「さ」…先に・進んで
4 「つ」…続けて・次の言葉を 挨拶は、社会生活の基本。鏡中生の気持ちよい挨拶を期待します！

最善を尽くしています～鏡中生新年度活躍の軌跡(一部紹介)

【第63回県南春季陸上競技大会】

- ☆女子総合 **1位** ☆男女総合 **3位**
☆中学生男子4×100mR **1位** (吾妻尚哉・神能一陽・圓谷わたる・関根大斗)
☆中学生女子200m **1位** 藤井史織 ☆中学生女子100mH **1位** 小林柚嬉
☆中学生女子1500m **1位** 真船琴美 ☆中学生男子800m **3位** 森尾将弘
☆中学生男子走幅跳 **2位** 吾妻尚哉 ☆中学生女子100m **3位** 藤井史織
☆中学生女子100m **4位** 小林柚嬉 ☆中学生男子200m **4位** 神能一陽
☆中学生男子100m **6位** 神能一陽



【第37回岩瀬地区中学校バスケットボール春季大会】

- ☆男子バスケットボール部 **1位** ☆女子バスケットボール部 **1位**

【白牡丹中学生軟式野球大会】

- ☆野球部 **1位** (2日目雨天中止のため、準決勝に進出した4チームが全て1位)

人を笑顔にする算数～心に残っているCMから

「+」は、たすけあう 「-」は、ひきうける 「×」は、声をかける そして 「÷」は、わけあう

それは、人を笑顔にする算数、おもしろい算 ばら、やさしいでしょ。 ※【ACジャパン】のCMより引用

これは、東日本大震災の後、流れていたテレビ広告です。小さな優しさは、人に笑顔を与えます。心配りや心配りが人の気持ちを通じさせます。子どもは大人の行動や姿から、人を思いやる気持ちを学びます。

私たちが、家族を含め周りの人を思いやり、敬う気持ちを持って行動すれば、本当の意味での思いやりの心を学びます。それは、毎日のちょっとした仕草に表れるものです。子どもは自然にそれを学び、人を思いやり、その人の気持ちを尊重します。人に対する思いやりの心は、わたしたちが生きている限りずっと学ぶべきものです。そして行動に移すべきことです。子どもは、そんな親の姿から、人を思いやることは終生学びつづけることなのだと知っていくのではないのでしょうか。